

事務事業評価シート 平成 30 年度事後評価・決算

令和 2 年 2 月 21 日時点

事務事業名		42600	スポーツ振興事業	予算	会計	款	項	目	担当班	体育振興班
③		(しおさいマラソン、パークゴルフ大会等)(ドイツ交流事業)	科目	一般	10	5	1		☒ 主な事業	
施策体系	基本施策	17	交流の促進	根拠法令	旭市補助金等交付規則、東京オリンピック事前キャンプ地誘致推進本部設置要綱					
	施策の展開	31	交流事業の促進	戦略事業	149	スポーツ交流の促進				
	施策の展開			戦略事業	151	ドイツ交流事業				
									☐ 国土強靱化地域計画	
									☐ 新市建設計画	
									☒ 定住自立圏構想	
									☐ 主要事業	

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間		② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない		③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状		④ 事務事業に関する課題・環境の変化		⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
☒ 単年度繰返	平成 元 年度～	《旭市しおさいマラソン》平成元年度～市民ランナーによるマラソン大会の開催。【実施団体】旭市体育協会主催、旭市・旭市教育委員会共催、旭市しおさいマラソン大会実行委員会主管【実施時期】2月第1日曜日【開催種目】2km(親子の部)、3km(小学生)、5km(中学生・一般)、10km(一般)、ハーフ(一般)【会場】いおかユートピアセンター【コース】市内海岸通り(県道30号)		《マラソン》旭市しおさいマラソン大会は、旭市・旭市教育委員会共催、旭市・旭市体育協会共催、旭市しおさいマラソン大会実行委員会主管【実施時期】2月第1日曜日【開催種目】2km(親子の部)、3km(小学生)、5km(中学生・一般)、10km(一般)、ハーフ(一般)【会場】いおかユートピアセンター【コース】市内海岸通り(県道30号)		《マラソン》旭市しおさいマラソン大会は、旭市・旭市教育委員会共催、旭市・旭市体育協会共催、旭市しおさいマラソン大会実行委員会主管【実施時期】2月第1日曜日【開催種目】2km(親子の部)、3km(小学生)、5km(中学生・一般)、10km(一般)、ハーフ(一般)【会場】いおかユートピアセンター【コース】市内海岸通り(県道30号)		《マラソン》旭市しおさいマラソン大会は、旭市・旭市教育委員会共催、旭市・旭市体育協会共催、旭市しおさいマラソン大会実行委員会主管【実施時期】2月第1日曜日【開催種目】2km(親子の部)、3km(小学生)、5km(中学生・一般)、10km(一般)、ハーフ(一般)【会場】いおかユートピアセンター【コース】市内海岸通り(県道30号)	
	開始年度不詳	《パークゴルフ向太陽杯》平成20年度～全国から参加者を募り、パークゴルフの全国規模の大会(向太陽杯)を、あさひパークゴルフ場で開催する。大会は、2日間行われ、旭市・旭市教育委員会共催、旭市・旭市体育協会共催、旭市しおさいマラソン大会実行委員会主管【実施時期】10月【参加費】2日間 3,000円(昼食込)・地元産品を使った昼食の提供(2日分)及び各賞品賞状として地元産品を贈呈することで、旭市のPRを行う。《ドイツ交流事業》ドイツ・デュッセルドルフ市との卓球交流事業を通じて、スポーツまたは文化など様々な分野でのコミュニケーションを図る。(平成21年度から旭市を会場として開催)		《マラソン》旭市しおさいマラソン大会は、旭市・旭市教育委員会共催、旭市・旭市体育協会共催、旭市しおさいマラソン大会実行委員会主管【実施時期】2月第1日曜日【開催種目】2km(親子の部)、3km(小学生)、5km(中学生・一般)、10km(一般)、ハーフ(一般)【会場】いおかユートピアセンター【コース】市内海岸通り(県道30号)		《マラソン》旭市しおさいマラソン大会は、旭市・旭市教育委員会共催、旭市・旭市体育協会共催、旭市しおさいマラソン大会実行委員会主管【実施時期】2月第1日曜日【開催種目】2km(親子の部)、3km(小学生)、5km(中学生・一般)、10km(一般)、ハーフ(一般)【会場】いおかユートピアセンター【コース】市内海岸通り(県道30号)		《マラソン》旭市しおさいマラソン大会は、旭市・旭市教育委員会共催、旭市・旭市体育協会共催、旭市しおさいマラソン大会実行委員会主管【実施時期】2月第1日曜日【開催種目】2km(親子の部)、3km(小学生)、5km(中学生・一般)、10km(一般)、ハーフ(一般)【会場】いおかユートピアセンター【コース】市内海岸通り(県道30号)	
	期間限定複数年度	《ドイツ交流事業》平成21年度から旭市を会場として開催。ドイツ・デュッセルドルフ市との卓球交流事業を通じて、国際社会で活躍できる人材を育成し、国際人の育成と競技力向上を目指す。また、オリンピック事前キャンプ地の誘致を目指している中で、この事業を一つのチャンスと捉え、来日の際に交渉を進めたい。		《マラソン》旭市しおさいマラソン大会は、旭市・旭市教育委員会共催、旭市・旭市体育協会共催、旭市しおさいマラソン大会実行委員会主管【実施時期】2月第1日曜日【開催種目】2km(親子の部)、3km(小学生)、5km(中学生・一般)、10km(一般)、ハーフ(一般)【会場】いおかユートピアセンター【コース】市内海岸通り(県道30号)		《マラソン》旭市しおさいマラソン大会は、旭市・旭市教育委員会共催、旭市・旭市体育協会共催、旭市しおさいマラソン大会実行委員会主管【実施時期】2月第1日曜日【開催種目】2km(親子の部)、3km(小学生)、5km(中学生・一般)、10km(一般)、ハーフ(一般)【会場】いおかユートピアセンター【コース】市内海岸通り(県道30号)		《マラソン》旭市しおさいマラソン大会は、旭市・旭市教育委員会共催、旭市・旭市体育協会共催、旭市しおさいマラソン大会実行委員会主管【実施時期】2月第1日曜日【開催種目】2km(親子の部)、3km(小学生)、5km(中学生・一般)、10km(一般)、ハーフ(一般)【会場】いおかユートピアセンター【コース】市内海岸通り(県道30号)	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(30年度の決算)		単位:千円	
1.飯岡しおさいマラソン大会補助金	5,800	旭市飯岡しおさいマラソン大会への補助金	
2.向太陽杯補助金	1,600	向太陽杯への補助金	
3.日独交流事業開催補助金等	500	日独交流事業への補助金	
② 特定財源の内訳(30年度の決算)		単位:千円	
1.国庫支出金	0		
2.都道府県支出金	0		
3.地方債	0		
4.その他	7,400	地域振興基金で充当	

事業費	費目内訳	1. 飯岡しおさいマラソン大会補助金	千円	4,800	4,800	4,800	5,800	5,110
		2. 向太陽杯補助金	千円	1,600	1,600	1,600	1,600	1,632
		3. 日独交流事業開催補助金等	千円	0	300	0	500	0
			千円					
	事業費計 (A)		千円	6,400	6,700	6,400	7,900	6,742
	財源	1. 国庫支出金	千円					
		2. 都道府県支出金	千円					
		3. 地方債	千円					
		4. その他	千円	1,600	6,400	6,400	7,400	6,742
		5. 一般財源	千円	4,800	300	0	500	0

前年度増減理由	30年度は旭市飯岡しおさいマラソン大会が第30回の記念大会であった。また、隔年開催の日独交流事業が平成30年度開催であったため。
---------	--

従事職員数	常時	3	人	最大	136	人	×	1	日	=	延べ	136	人
-------	----	---	---	----	-----	---	---	---	---	---	----	-----	---

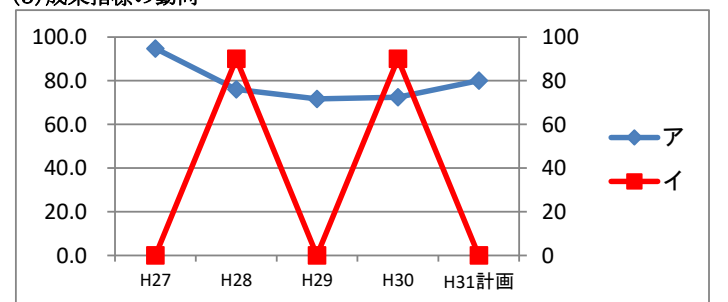
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名		単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	31年度 (計画)
	30年度実績(30年度に行った主な活動)		ア	ポスター・チラシ・募集要領・プログラムの作成・配布部数(しおさいマラソン・パークゴルフ)	枚	19,400	17,600	17,400	17,400	
	《マラソン》ホームページ運営、ポスター作成、掲示・Facebookページ作成、運営・インターネットLIVE中継・ゲストランナー招待等 《パークゴルフ》ポスター・チラシ・プログラムの作成・市外大会参加者への宿泊先の紹介・大会中の昼食(旭市産の食材)等のおもてなし・賞品や参加賞の贈呈等(日独交流)ドイツデュッセルドルフ市から10人来日。千葉県(旭市)の子どもたちと7日間スポーツ及び文化交流を実施。		イ	《日独》交流日数	日	-	8	-	7	-
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名		単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	31年度 (計画)
	対象意図 参加者 ・市内外の参加者同士が交流することにより、相互理解と交流親睦を図る。		ア	参加者定員に対する申込者数の割合(しおさいマラソン・パークゴルフ)	%	94.8	76.0	71.7	72.5	80.0
	対象意図 《日独》交流事業参加者 国際社会で活躍できる人材を育成し、国際人の育成と競技力向上を目指す。また、ドイツの皆様には旭市をアピールし、事前キャンプ地誘致につなげる。		イ	《日独》交流事業参加者数	人	-	90	-	90	-

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		② コスト削減優先度評価結果	
成果向上余地	評価結果	コスト比率	評価結果
大きい	かなりある	下位 1/3	①
普通	ある程度ある	中位 1/3	②
小さい	ほとんどない	上位 1/3	③
			④⑤
			⑥⑦⑧⑨
			(7)

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況									
	☐完了☐順調☒概ね順調☐停滞☐実施困難									
	【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)									
	② 成果の状況									
	成果指標ア	成果指標イ	数値増＝成果向上	☒ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下	成果比較	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
成果指標イ	のタイプ	数値増＝成果向上	☒ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下	動向	27年度	28年度	29年度	30年度	31計画	
【コメント】 (低下の場合、その理由)										
③ 今年度取組事項 (31年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容			今後の方向性					
		しおさいマラソン申込者増加のため、実行委員会等でランナーへの様々なサービスを検討していく。			☒ 拡大 ☐ 縮小	☐ 現状維持 ☐ 廃止・休止 ☐ 見直し ☐ その他()				
	《マラソン2月初》				募集開始前(9月)から大会当日まで(2ヶ月)	ナンバーカードの事前発送や大会でのおもてなしなど、参加者へのサービスを充実させる。また、それをアピールすることで申込者数を増加させ、大会を盛り上げる。				